

たんぽぽ

tanpopo

新元号 令和 1号

桜は日本の国花。桜全般的な花言葉は「精神美」「優美な女性」「純潔」です。

一つの花が咲くのを国中で待ち焦がれる桜。春・桜とともに新年度、新元号令和がスタートしました。

宇部興産中央病院も地域に大きな根を張り地域医療のシンボルとして未来を見据えて努力を続けます。

2019年5月

Vol 93号

長蔵の桜 (樹齢 約350年)
広島県山県郡北広島細見

新人特集

宇部興産中央病院の将来を支える

若い力 新しい力 大きな力

新年度となり新元号「令和」で最初の新人医師を迎え入れました。

初期 研修医

私たちは宇部興産中央病院を研修先病院に選びました。



内田 村上 矢野 久野

先輩ドクターから一言

総合診療科 科長 齊藤 裕之

研修教育担当の齊藤裕之です。宇部興産中央病院に若い医師たちが集まってくれました。フレッシュな顔ぶれが揃いましたので、院内で見かけましたら気軽にお声掛け下さい。

医師の成長は、指導医からの教育だけではなく、看護師さんを含めた医療スタッフ、患者さま、地域住民の皆さまに支えられています。将来は山口県の地域医療や専門医療を守る大切な人材となってくれるはずです。どうぞ温かく迎えてあげて下さい。

よろしくお願ひ申し上げます。

研修医とは？

医師国家試験合格後、2年間病院において臨床研修することが法律で義務付けられています。

その研修期間の医師を研修医と呼びます。

Q なぜ医師になろうと思ったのですか？

出身 山口県 村上 瞳

幼い頃、お世話になった女医さんに憧れて、あの女医さんのように優しく患者さんを助けられる医師になりたいと思い、医師を志しました。

Q 研修先になぜ当院を選んだのですか？

出身 山口県 久野 祐樹

見学時、当院の先生方は熱く、スタッフの方々も優しく、そんな雰囲気魅かれました。また、研修医の人数が多過ぎず、濃い研修が送れると感じ当院に決めました。

Q 医師としてこれから大切にしたいことは？

出身 山口県 内田 正宗

何より患者さんに寄り添った医療を提供したいと思います。そして、これからの医学・医療に貢献していきたいと思います。

Q どんな医者をめざしますか？

出身 山口県 矢野 恒太

患者さんから気軽に色々なことを相談していただけるような地域に密着した親しみのあるドクターになりたいです。

看護師

看護部では、29名の新しい仲間を迎えました。いよいよ医療現場で本番看護がはじまります。先輩看護師に付いて看護の力を磨き、当院の大きな力となります。



新人看護師のお二人に聞きました。

松井 海 (出身 山口県山口市)

看護師や保健師など様々な資格を持ち、人のために働いている父親のような看護師、人になりたいと思いました。まずは一人立ちへ向けて目の前にある課題に取り組んでいきます。

三郎丸 優美 (出身 福岡県北九州市)

地域医療支援病院と二次救急病院である当院を選びました。看護の知識や技術を学びつつ、患者さんに深く寄り添いたいです。山口県は自然に満ち溢れとても素敵な街だとワクワクしています。先輩看護師をお手本に学びを深め勉学に励みます。

応援メッセージ

2019年4月新しい元号「令和」と共に29名の看護師が入職いたしました。「いつでも誰でも安心してかかる中央病院」を目指し、「令」の如く清らかで美しく「和」をモットーに連携し合い、患者さんの気持ちに寄り添う看護師への成長を願っています。

看護部長 上田三千代

下記の方々も コメディカル に入職しました。



薬剤師
1名



放射線技師
1名



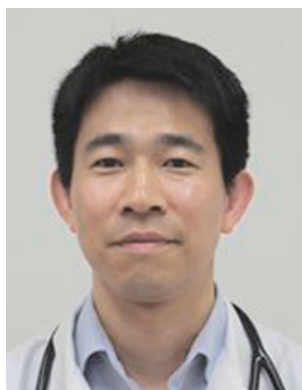
臨床工学技士
1名



作業療法士
2名

総合診療科の紹介

総合診療科長 齊藤 裕之



風邪やインフルエンザ、頭痛、腰痛、花粉症、血压や糖尿病の治療、健康診断の結果で…といった内科一般の診療はもちろん、感染症から予防医学まで幅広い領域をカバーし、日々の診療にあたっています。

「不明熱」「体重減少」「倦怠感」などの症状でお困りの方、複数疾患・多臓器疾患でお悩みの方、何科にかかってよいか分からない方も、まずは当科で診察させていただきます。

診断および治療のほか、担当医が必要と判断した場合は、当科から院内外の各専門科へご紹介いたします。ご安心ください。

症状があるけど、
どの科を
受けたらいいか
わからない？

紹介状がないけど
受診できる？

健康診断の
相談がしたい。

風邪でも
診てもらえる？

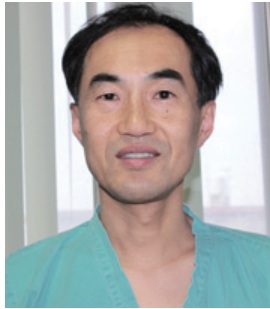
体重が減ってきた
心配だ。

？

写真は山口大学総合診療プログラムメンバー医師



宇部興産中央病院手術室の麻酔記録システムの紹介



麻酔科 部長 森本 康裕

手術室は2017年11月より新棟2階に移転しました。移転の際に電子麻酔記録システムを導入しましたのでご紹介します。

当院では手術室5室を使って、年間約2000例の手術を行っていますがそのうちの1500例が麻酔科管理となっています。

手術中の血圧や薬剤投与の記録はこれまでは紙にボールペンで記録したものをスキャナーで取り込んでいました。

現在の電子麻酔記録システムではこれらを電子的に記録することが可能となっています。

記録の際に、心電図モニターで記録される血圧や心拍数などの情報は自動的に取り込まれます。

これにより我々麻酔科医がボールペンで紙に記録する必要はなくなりました。

特に心電図や脳波などの波形はそのままサーバーに取り込まれていますので手術中はもちろん手術後でも参照が可能です。

万一手術中にアクシデントが起こったときには事後の検証が可能となっています。

薬剤の投与は基本的にはシステムに入力しますが、シリンジポンプを使って投与するプロポフォールとレミフェタニルについてはポンプからシステムに自動的に入力されます。

薬剤の投与情報からは、現在そして未来の薬剤の予測血中濃度を表示することができます。

これまで経験に頼っていた薬剤の投与がより安全で確実にできるようになりました。

ここまで先進的な麻酔記録システムを導入している病院は山口県内ではまだ少数です。もちろん機械だけではよい医療はできません。このシステムを活用して患者さんが安全にしかも快適な術後を過ごして頂けるように日々努力していきたくと考えています。



在宅医療公開講座



近隣の皆様を対象に「訪問診療で出来ること、出来ないこと」と題して「ひらき内科」山本浩二院長先生にお話をいただきました。山本先生は、住み慣れた地域で大切な家族と一緒に自宅で過ごしながらか治療・療養を続けていくための在宅医療を身近なものとして、とても分かりやすくお話されました。
(主催：地域連携室)

ホット一息 フォトひといき



九重連峰 平治岳 1643m ミヤマキリシマ



撮影 健診センター 清水 好美

FMきららカップ 第36回宇部駅伝競走(2月3日)



宇部興産中央病院から4チーム(1チーム7名)が参加しました。最も速い?チームは105中67位でしたが、中央病院を背負い激走しました。

5月1日から当院の神経内科が「脳神経内科」に名称が変わります。

日本神経学会理事会にて、学会として標榜診療科名を「神経内科」から「脳神経内科」に変更することが決定されました。脳神経内科という名称に変更することにより、脳・神経の疾患を内科的専門知識と技術をもって診療する診療科であることが分かりやすくなります。

宇部興産中央病院 コスモコンサート

月1回のコスモコンサートは2月の演奏で20回目を迎えました。

今後も患者さんや地域の方々に素敵な音楽を提供してまいります。



(2019.2.23 ピアノ連弾)

今後の予定(7月をのぞき30分程度)

- 5月25日 O Singers(男声アンサンブル)
- 6月15日 山口県交響楽団本管アンサンブル
- 7月13日 2周年記念 塩見貴子ピアノコンサート(1時間)
- 8月31日 ちょっちゅね〜三線、唄、ピッコロ、ピアノ

4月1日

お世話になりました

医師の異動

よろしく

お願い致します

	<離任医師>		<新任医師>
消化器科	浜辺 功一	→	センヨ マナブ 仙譽 学
消化器科	播磨 博文	→	ニシ マイコ 仁志麻衣子
循環器科	谷川 武人	→	ハマダ ヨリオミ 濱田 頼臣
外科	原田 俊夫	→	ハシモト ノリアキ 橋本 憲輝
外科	多田 耕輔	→	クボ ヒデフミ 久保 秀文
総合診療科			ヤマモト ユウリ 山本 優里



【病院理念・方針】

いつでも誰でも安心してかかれる中央病院
常に使命感を持ち協調して行動する中央病院

- 一、医の倫理と良心に従い、より良い医療の提供と医療安全に努めます。
- 一、患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、患者満足度の向上に努めます。
- 一、地域の中核病院として関係する地域医療・福祉機関との連携に努めます。
- 一、経営の健全化と職員満足度の向上に努めます。

発行：地域医療支援病院

医療法人社団

宇部興産中央病院 地域連携室

宇部市大字西岐波750番地 TEL (0836) 51-9421

印刷：重度障害者多数雇用事業所(有)リベルタス興産